

伊達橋の復旧を進めています！

令和4年3月16日発生の地震により被災した伊達市の国道399号伊達橋は、国の権限代行による災害復旧が進められ、新しい橋桁の架設工事が進められています。

引き続きご不便おかけしますが、地域の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

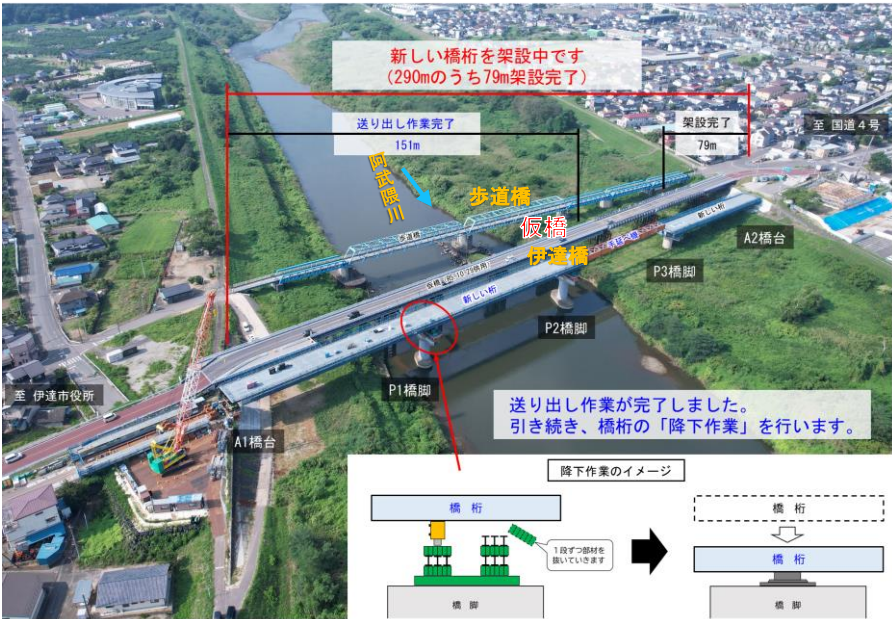


送り出し作業時の桁下の様子

「伊達橋 災害復旧」の詳細は
こちらから

伊達橋の進捗状況について

R7.8.26 現在



※福島河川国道事務所ホームページ資料に説明を追記

土砂災害警戒区域等を示す現地標識の設置を進めています

県では、土石流やがけ崩れ、地すべりの発生により土砂災害のおそれのある範囲を調査し、**土砂災害警戒区域（イエローゾーン）**や**土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）**に指定しています。

指定された区域は、県のホームページでも確認できますが、現地でも区域の範囲がわかるようにするため、**現地標識の設置**を順次進めており、令和7年度は、福島市飯坂地区に16基の標識を設置しました。

皆様も標識や県のホームページで、危険な区域の範囲を確認し、大雨のときなど土砂災害のおそれがある場合は、早めに避難してください。



土砂災害警戒区域

この区域は、土砂災害が発生するおそれがあります。
大雨等により危険を感じた場合は、**早めに避難**してください。

	【土砂災害警戒区域】 土砂災害が生じるおそれのある区域
	【土砂災害特別警戒区域】 建物等が破壊されるなど大きな被害が生じるおそれのある区域
箇所名	田畑(急傾斜地の崩壊)
所在地	福島市飯坂町茂庭字田畑

■ 避難に関すること
福島市役所河川課 電話 024-535-1111

■ 土砂災害警戒区域に関すること
福島県東北建設事務所
河川砂防課 電話 024-521-2566

「土砂アラート」は
こちらから

土砂災害警戒区域等は、インターネット(福島県土砂災害情報システム)で確認できます。

土砂アラート

検索

土湯トンネルで防災訓練を行いました。

土湯トンネルの福島側抗口で9月17日（水）に防災訓練が実施されました。

トンネル内で火災事故が発生した際には迅速かつ効果的な情報連絡や消火活動、救助活動が求められることから、県北建設事務所では、消防、警察と連携することで、事故対応を迅速に行い、2次災害を防止する訓練を実施しました。



事故を想定し行った防災訓練

自然災害に備える防災・減災、国土強靱化の取組を行っています。

福島県では、今後起こりうる自然災害に備え防災・減災、国土強靱化の取り組みを行っています。

河道掘削や樹木伐採などによる治水対策や砂防えん堤工などの土砂災害対策、橋梁の耐震化、無電柱化などにも積極的に取り組んでいます。

今回は、河道掘削の施工例を紹介します。



施工前



施工後

口太川（二本松市）の河道掘削施工状況

行政と業界の若手による意見交換会を行いました!!

所内研修の一環として、各協会の若手技術者を交え意見交換することで、仕事への取り組み方などの改善につなげるため令和7年7月23日に「若手技術者の実務に着目した意見交換会」を実施しました。

各班において、「週休2日」、「遠隔臨場」「ICT活用工事」「情報共有システム・BIM」をキーワードに意見が交わされ、時間の確保や円滑なコミュニケーション確保への若手技術者としての提案がなされました。

●受講者

県北建設事務所、

（一社）福島県建設業協会県北連絡協議会、

（一社）福島県測量設計業協会県北支部、

（一社）福島県地質調査業協会、

（一社）福島県建築士事務所協会、

（一社）福島県設備設計事務所協会、

（一社）福島県電設業協会、

（一社）福島県空調衛生工事業協会 の若手技術者



グループワークを行う受講者



グループワークを行う受講者

福島県県北建設事務所 企画調査課

TEL 024-521-2513 FAX 024-521-2848

HP <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a/>

